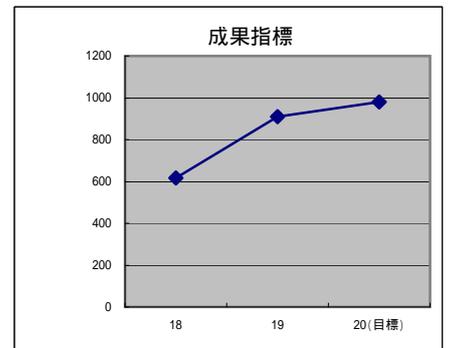
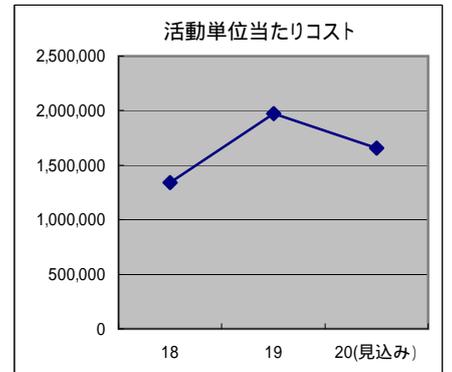


事務事業名		青少年健全育成推進事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	10	教育費
					項	5	社会教育費
					目	2	青少年育成費
					事業	1	青少年育成
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち	作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課		
	施策(節)	3	青少年の健全育成	連絡先	072 958 1111 内線 4451		
	施策の方向	(1)	青少年の健全育成に向けた体制づくり	関連する計画等			
事業の目的	対象(誰を・何を) 市内の青少年全般並びに青少年を持つ親 意図(どういう状態にしたいのか) 青少年の健全育成の推進を図る。						
事業の内容	青少年の健全育成を啓蒙啓発 各種関係団体を通じて青少年の健全育成の推進を図るための補助 羽曳野市青少年健全育成推進協議会(各小学校区青少年健全育成連絡協議会(育成協)の市全体の連絡会議) 羽曳野市青少年指導員連絡協議会 等の活動支援						
根拠法令等	羽曳野市青少年健全育成都市宣言						
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月開始		<input checked="" type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望							
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称		委託内容				
	<input type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		10,619	11,819	13,715
人件費【2】 (千円)		4,140	9,900	9,480
職員数	正規職員	0.45 人	1.05 人	1.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.20 人	0.60 人	0.60 人
	超過勤務(参考) (時間)	60.00 時間	265.00 時間	200.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		14,759	21,719	23,195
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	14,759	21,719	23,195
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
各育成協研修会開催回数	回	11	11	14
青少年健全育成推進大会参加者数	人	201	290	348
こども110番揭示件数	件	1,712	1,576	1,776
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		1,341,727 円	1,974,455 円	1,656,786 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		123 円	181 円	193 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績
各小学校区青少年健全育成連絡協議会研修会参加者数(人)式)		14校区全てで開催され、かつ、各校区70名の参加があることを目標値とする。	980	616	980	909	980	980
			達成率(%)		92.8%			
式)			目標		達成率(%)			
			実績					

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	評価			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全国的に青少年の健全育成は統一した問題であり、継続的に取り組まなければならない重要課題であると考えられる。また、地域との協働性や地域住民の意識も高く、妥当性は非常に高いものと考えられる。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣他市に比べても、地域の参画、協働は積極的であると思われる。ただし、一部地域差があり、助成等考慮の余地があると思われる。
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	青少年の非行、犯罪は年々凶悪化、低年齢化している中、当市では重大な犯罪が事業の推進によって現在まで発生しておらず、地域での啓発活動や抑止努力によるものが大きいと思われる。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	青少年指導員や各小学校区育成協、PTA連絡協議会等地域住民との協働は十分図られていると思われる。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	参加者は増加してきている。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	全国的に青少年の健全育成は統一した緊急課題であり、当市としても継続的に取り組まなければならない重要な問題であると考えられる。また、地域全体で子どもを育てて行くという共通の意識の下、地域との協働性や地域住民の関心も高いものと思われる。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
		青少年の健全育成に対する地域間の意識、機能力に格差が生じる場合もあり、低意識の地域に対しては積極的な支援・助言を行い、地域組織の機能強化を図る。